

特別委員会

交通対策特別委員会は、これまでの調査・研究を通じて今後の道筋が立てられたことから、終了報告を行いました。また、公共施設対策とICT活用対策の各特別委員会は引き続き調査を継続することから、中間報告を行いました。

公共施設対策特別委員会

公共施設整備の着実な進捗を

中消防署更新整備については、びわこ競艇場駐車場敷地の一部を取得することで県と合意し、移転整備を進めています。引き続き庁内連携や住民への丁寧な説明に努め、早期に整備完了することを求めます。

公共施設等総合管理計画の改訂については、将来に負担を残さない適正な管理に本計画が必要ですが、実効性を高めるため一部に留まっている個別施設計画の策定を進めること、集約化などの検討において、市民福祉を低下させないことを求めます。庁舎整備推進事業については、本館・別館は必要な耐震性を有しておらず今後予想される災害で庁舎機能を損うリスクが高いため、整備を着実に進めるための整備スケジュールを早期に示し、整備完了へ最大限の取り組みを講じることを強く求めます。

ICT活用対策特別委員会

さらなる市民サービスの向上へ

学校ICT環境の整備、次世代型教育の推進や、持ち運べる大津市役所の実現などについて調査しました。現在、教育現場では一人一台のタブレット端末整備などにより、児童・生徒の情報活用能力の育成が図られています。取り組みには多くのメリットがある一方で、通信環境の整備や教員の新たな負担など多くの課題が表面化しているため、適切な予算措置や人員配置など、不断の対策を取ることを求めます。

また、大津市LINE公式アカウントを通じ、行政サービスを場所を問わず一括検索、利用できる仕組みの構築は、市民の双方に有用な施策であるため、取り組みの積極的な周知や、成果の評価・検証を通じた事務効率の向上に努めることを求め、中間報告とします。

交通対策特別委員会

市民の利便性と安全の確保を

交通安全条例の制定や交通安全対策をはじめ、地域公共交通の維持・活性化施策、バリアフリー基本構想に基づく取り組みなど、市内交通の諸課題について調査・研究しました。特にバリアフリー基本構想に基づく重点整備地区における取り組みでは、低迷するバリアフリー整備の現状に鑑み、民間事業者なども連携した取り組みを加速させることや、超高齢社会の到来を見据えた重点整備地区の拡充など、バリアフリー整備の一層の充実を求めます。

交通対策に関する各種取り組みには課題が散見されますが、計画策定など具体的な取り組みに向けた一定の方向性が示されたことから、市議会として引き続き取り組みを注視し、交通対策に係る着実かつ不断の取り組みを求めて、終了報告とします。



市政

ピコオー・アコター

～議員の質問とその後を追跡しました～

ネーミングライツの導入

議員の質問

スポーツ施設などの名称に企業名や商標を付与する権利であるネーミングライツは、スポンサーから長期的に安定した収入を得ながら、魅力のある施設へと発展させることができることから、導入を検討すべきでは

市の答弁

新たな財源確保の一つとして有効な手法であると同時に、本市の魅力を発信するよい機会であることから、ニーズを把握するためアンケート調査を行うなど、導入に向けた取り組みを推進する。

実現! 令和4年3月にネーミングライツパートナー選定委員会を開催し、令和4年4月から皇子山総合運動公園野球場は「マイネットスタジアム皇子山」に、近江神宮外苑公園は「高栄ホームパーク」に愛称が決定しました。

老朽化した公立保育園の整備

議員の質問

唐崎保育園や和邇保育園は築40年を超えており、必要な耐震性を有していない。子どもたちにとって安全で豊かな保育を行うために、施設の問題の早急な解決を

市の答弁

老朽化対策については、日常的な修繕には迅速に対応しているが、大規模な改修や建て替えに関しては、財政状況も踏まえ検討していく。

実現!

本通常会議において、和邇保育園の新築園舎増築整備工事の契約に係る議案が提出され、全会一致で可決しました。令和4年度中の工事完了が見込まれています。



愛称が決定した近江神宮外苑公園